

第 23 回 APEC 首脳宣言骨子

「包摂的な経済の構築，より良い世界を目指して：アジア太平洋コミュニティのためのビジョン」

平成 27 年 11 月 19 日
外務省・経済産業省

1. 前文

- パリ，ベイルートやその他における，またシナイ半島上空でのロシア航空機に対するテロリストによる攻撃が落とした影の下，全ての形と行動における，あらゆるテロ行為を非難。
- ルールに基づく，透明性のある，無差別で，開かれた，包摂的な多角的貿易体制の強化にコミット。WTO 設立 20 周年の機会に，このコミットメントを更に強化するため，多角的貿易体制の支持及び第 10 回 WTO 閣僚会議に関する独立文書を発出。

2. 包摂的な経済の構築

- 将来の成長は，力強く，均衡ある，持続可能で，あまねく広がる（包摂的な），革新的かつ自然災害やその他の脅威から安全な成長であるというコミットメントを再確認。「2010 年首脳成長戦略」を踏まえて，制度構築，社会的一体性及び環境への影響に重きを置いた「質の高い成長を強化するための APEC 戦略」を採択。
- 「APEC 構造改革新戦略（ANSSR）」の下で実施された取組を称賛し，「構造改革のための APEC 改訂アジェンダ（RAASR）」を歓迎。
- テロリストの資金調達と戦うための能力構築を含むテロ対策及び乗客の事前リスク分析やその他の措置の推進を通じた外国人テロ戦闘員の渡航の阻止を APEC メンバーが実施している努力と行動を歓迎。

3. 零細・中小企業（MSMEs）の地域及びグローバル市場への参画促進

- 「零細・中小企業（MSMEs）のグローバル化のためのボラカイ行動アジェンダ」を採択し，行動アジェンダの実施と，2020 年での報告を指示。
- 「包摂的な開発に向けたグローバル零細・中小企業育成のための APEC イロイロ・イニシアティブ」を歓迎し，ビジネス機会を与えるための APEC 零細・中小企業マーケットプレイスの創設支援を支持。グローバルバリューチェーン（GVC）強靱性のための協力の進展を歓迎。
- MSMEs の拡大，国際化及び生産性の向上のために，金融へのアクセスの重要性を強調し，これらに対処するため，零細・中小企業向けの信用保証制度などの公共金融の役割の重要性や災害，金融危機及び他の不測の事態に対する強靱性促進の重要性を認識。

4. 持続可能かつ強靱な地域社会の構築

- 包摂的で持続可能な発展を支える適応力のある災害に強靱な経済を構築する共同の取組を促進するための「APEC 防災枠組」を歓迎・採択。「仙台防災枠組 2015-2030」に留意。
- 12 月の COP21（国連気候変動枠組条約第 21 回締約国会議）の合意達成に強くコミット。
- エネルギー強靱性の重要性を確認し，「エネルギーの強靱性に関するタスクフォース」設立及び「アジア太平洋地域の電力インフラの質の強化に関するイニシアティブ（日本提案）」を称賛。

5. 人材開発への投資

- 地域の経済成長の新たな段階に向けて産業が必要とする技術の発展を通じた人的資源への投資の重要性を強調。ビジネス、教育提供者、雇用サービス、市民社会と緊密に取組を行うよう指示。
- 女性が指導的地位につくことの促進を含む、具体的で、実行可能かつ測定可能な方法にて、女性の経済への完全な参画を推進することに引き続きコミット。

6. 地域経済統合アジェンダの強化

- さらなる APEC の地域的な経済統合アジェンダに向けた主要な手段として、アジア太平洋自由貿易圏 (FTAAP) の最終的な実現にむけたコミットメントを再確認。「FTAAP の実現に向けた APEC の貢献のための北京ロードマップ」の実施に関する取組を称賛し、「FTAAP の実現に関連する課題にかかる共同の戦略的研究」の結論及び研究に附属する提言を来年受け取することを期待。
- FTAAP は、現在進行している地域的な取組を基礎として、包括的な自由貿易協定として追求されるべきとの信念を再確認。また、FTAAP は質の高いものであるべきであるとともに、次世代型貿易・投資課題に対処すべきであるとする FTAAP の道筋に込められた我々のビジョンを再確認する。これに関連し、我々は、環太平洋パートナーシップ (TPP) 交渉の大筋合意を含む地域における自由貿易協定の最近の進展、及び FTAAP へのあり得べき道筋の進捗に留意し、東アジア地域包括的経済連携 (RCEP) 交渉の早期妥結を慫慂する。
- 本年末までに APEC 環境物品リストの実行関税率を 5%以下へ引き下げるコミットメントを再確認し、実施未了のエコノミーが期限を守るための努力を倍増させるよう強く要請。
- 物理的、制度的、人と人との連結性の柱の下、「APEC 連結性ブループリント 2015-2025」の実施の進捗を歓迎。アジア太平洋コミュニティへの我々のビジョン実現のための質の高いインフラ投資及び連結性の重要性を強調。
- 「APEC サービス協力枠組」を承認し、一連の協調行動及び 2025 年までに達成されるべき相互に合意された目標を採択し、2016 年に戦略的かつ長期的な「サービス競争力ロードマップ」を策定するよう指示。製造業関連サービスなどのサービス関連分野の取組を評価。

7. その他

- 2016 年ペルーでの再会を期待し、2017 年から 2022 年までの将来的な議長エコノミーであるベトナム、パプア・ニューギニア、チリ、マレーシア、ニュージーランド及びタイと緊密に連携する。2025 年に韓国が APEC 議長を務めるとの申し出を歓迎。

(附属書 A) 質の高い成長を強化するための APEC 戦略

(附属書 B) APEC サービス協力枠組

(了)